



## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大光銀行  
コード番号 8537 URL <http://www.taikobank.jp/>代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 石田 幸雄  
問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 近藤 慎一  
定時株主総会開催予定日 2023年6月23日 配当支払開始予定日 2023年6月26日  
有価証券報告書提出予定日 2023年6月23日 特定取引勘定設置の有無 無  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (報道機関向け)

TEL 0258-36-4111

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	21,844	2.9	2,238	△14.3	1,280	△37.3
2022年3月期	21,220	△4.0	2,612	1.3	2,042	30.0

(注) 包括利益 2023年3月期 △3,409百万円 (—%) 2022年3月期 △1,771百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	135.45	133.62	1.7	0.1	10.2
2022年3月期	216.51	213.80	2.6	0.1	12.3

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 1百万円 2022年3月期 0百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	1,605,289	73,601	4.5	7,705.97
2022年3月期	1,702,148	77,446	4.5	8,130.54

(参考) 自己資本 2023年3月期 72,898百万円 2022年3月期 76,791百万円

(注) 「自己資本比率」は(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	△139,400	6,615	△589	104,368
2022年3月期	△4,192	10,626	△592	237,742

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	472	23.0	0.6
2023年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	472	36.9	0.6
2024年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		44.1	

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,340	△22.7	1,390	△21.4	640	△32.7	67.67
通期	19,440	△11.0	2,230	△0.3	1,070	△16.4	113.15

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 12「3. 連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

	2023年3月期	9,671,400 株	2022年3月期	9,671,400 株
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	211,462 株	2022年3月期	226,586 株
② 期末自己株式数	2023年3月期	9,456,371 株	2022年3月期	9,435,738 株
③ 期中平均株式数				

(参考)個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	21,471	2.8	2,158	△15.0	1,262	△37.7
2022年3月期	20,872	△4.1	2,542	1.2	2,027	30.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	133.52	131.71
2022年3月期	214.89	212.20

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	1,603,810	72,903	4.5	7,684.40
2022年3月期	1,700,411	76,440	4.4	8,072.77

(参考) 自己資本 2023年3月期 72,693百万円 2022年3月期 76,245百万円

(注)「自己資本比率」は(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2024年3月期の個別業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,150	△23.1	1,380	△20.0	630	△33.4	66.62
通期	19,030	△11.3	2,190	1.4	1,050	△16.7	111.03

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、決算短信に添付しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. 個別財務諸表 .....	14
(1) 貸借対照表 .....	14
(2) 損益計算書 .....	17
(3) 株主資本等変動計算書 .....	18
5. その他 .....	20
役員の異動 .....	20

(参考資料)

2022年度決算説明資料

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済を顧みますと、年度前半においては、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和されるなかで、雇用情勢や個人消費の持ち直しが続き、生産や設備投資にも持ち直しの動きがみられるなど、全体としては緩やかな持ち直しが続きました。年度後半においても、全体としては緩やかな持ち直しが続きましたが、物価の上昇が続くなか、企業収益の一部に弱さがみられ、生産の持ち直しの動きにも足踏みがみられるなど、年度末にかけて一部に弱さがみられました。

当行グループの主たる営業基盤である新潟県の経済につきましては、原材料価格の上昇や新型コロナウイルス感染症の影響などから、生産や個人消費の一部で弱い動きが続くなど、全体としては持ち直しの動きが鈍化しました。

#### （当期の経営成績）

当期の連結経営成績につきましては、以下のとおりであります。

当行グループの経常収益は、資金運用収益や役員取引等収益の増加などにより、前年同期比6億24百万円増加の218億44百万円となりました。経常費用は、その他業務費用が増加したことなどにより、前年同期比9億97百万円増加の196億5百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前年同期比3億74百万円減少の22億38百万円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益が減少したことなどにより、前年同期比7億62百万円減少の12億80百万円となりました。

報告セグメントごとの業績につきましては、以下のとおりであります。

#### ① 銀行業

当行単体の経常収益は、資金運用収益や役員取引等収益の増加などにより、前年同期比5億99百万円増加の214億71百万円となりました。

経常費用は、国債等債券償還損の増加等によるその他業務費用が増加したことなどにより、前年同期比9億82百万円増加の193億12百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前年同期比3億84百万円減少の21億58百万円となりました。

当期純利益は、特別利益が減少したことなどにより、前年同期比7億65百万円減少の12億62百万円となりました。

#### ② その他

当行グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当行グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはクレジットカード業務等が含まれております。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における主要勘定の残高につきましては、以下のとおりであります。

預金等（預金＋譲渡性預金）は、法人預金の増加などにより、前年同期比75億31百万円増加し、1兆4,515億5百万円（増加率0.5%）となりました。

貸出金は、中小企業向け貸出や消費者ローンが増加したことなどにより、前年同期比471億90百万円増加し、1兆1,333億10百万円（増加率4.3%）となりました。

有価証券は、前年同期比135億31百万円減少し、3,206億35百万円（減少率4.0%）となりました。

純資産は、利益剰余金が増加したものの、その他有価証券評価差額金の減少などにより、前年同期比38億45百万円減少し、736億1百万円（減少率4.9%）となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

連結キャッシュ・フローの概況につきましては、以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、貸出金の増加及び借入金の減少などにより1,394億円の流出（前年同期比1,352億8百万円の流出増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却などにより66億15百万円の流入（前年同期比40億11百万円の流入減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金などにより5億89百万円の流出（前年同期比3百万円の流出減少）となりました。

これにより当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比1,333億74百万円減少し、1,043億68百万円となりました。

(4) 今後の見通し

2024年3月期の通期の業績見通しにつきましては、連結の経常収益は194億30百万円、経常利益は22億円、親会社株主に帰属する当期純利益は10億40百万円を見込んでおります。

また、当行単体の経常収益は190億30百万円、経常利益は21億80百万円、当期純利益は10億40百万円を見込んでおります。

なお、ウィズコロナのもと、景気の持ち直しが期待されておりますが、新型コロナウイルス感染症による影響は、2023年4月以降も継続するものと想定しており、当該想定は前連結会計年度末から重要な変更を行っておりません。

本業績予想は、現時点において入手可能な情報や合理的であると判断する一定の前提に基づき算出しておりますが、今後、状況の進展や事業の進捗を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、国内の同業他行との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	237,742	104,368
金銭の信託	7,920	7,966
有価証券	334,166	320,635
貸出金	1,086,120	1,133,310
外国為替	2,230	2,533
その他資産	16,689	15,107
有形固定資産	16,094	15,023
建物	5,150	4,819
土地	10,251	9,567
リース資産	253	236
建設仮勘定	4	—
その他の有形固定資産	434	400
無形固定資産	389	349
ソフトウェア	325	251
ソフトウェア仮勘定	2	39
その他の無形固定資産	61	58
退職給付に係る資産	2,674	2,499
繰延税金資産	1,232	3,240
支払承諾見返	2,019	5,311
貸倒引当金	△5,130	△5,056
資産の部合計	1,702,148	1,605,289
<b>負債の部</b>		
預金	1,405,145	1,411,376
譲渡性預金	38,827	40,128
債券貸借取引受入担保金	30,206	11,872
借入金	138,000	52,100
外国為替	38	6
その他負債	7,636	8,194
賞与引当金	625	608
退職給付に係る負債	31	31
睡眠預金払戻損失引当金	385	348
偶発損失引当金	128	144
再評価に係る繰延税金負債	1,655	1,564
支払承諾	2,019	5,311
負債の部合計	1,624,701	1,531,687

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,208	8,208
利益剰余金	54,807	55,474
自己株式	△472	△441
株主資本合計	72,543	73,242
その他有価証券評価差額金	1,241	△3,123
土地再評価差額金	2,891	3,024
退職給付に係る調整累計額	115	△244
その他の包括利益累計額合計	4,247	△344
新株予約権	194	209
非支配株主持分	460	493
純資産の部合計	77,446	73,601
負債及び純資産の部合計	1,702,148	1,605,289

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
経常収益	21,220	21,844
資金運用収益	15,227	16,637
貸出金利息	11,235	11,287
有価証券利息配当金	3,713	5,098
コールローン利息及び買入手形利息	0	0
預け金利息	239	163
その他の受入利息	39	88
役務取引等収益	3,047	3,194
その他業務収益	1,159	677
その他経常収益	1,786	1,333
償却債権取立益	251	273
その他の経常収益	1,535	1,059
経常費用	18,608	19,605
資金調達費用	247	221
預金利息	236	175
譲渡性預金利息	1	1
コールマネー利息及び売渡手形利息	3	42
債券貸借取引支払利息	5	1
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	1,911	1,922
その他業務費用	1,594	3,512
営業経費	12,170	11,709
その他経常費用	2,684	2,240
貸倒引当金繰入額	709	336
その他の経常費用	1,974	1,903
経常利益	2,612	2,238
特別利益	460	52
固定資産処分益	0	52
退職給付制度改定益	460	—
特別損失	246	416
固定資産処分損	44	10
減損損失	202	405
税金等調整前当期純利益	2,826	1,873
法人税、住民税及び事業税	604	580
法人税等調整額	147	△21
法人税等合計	752	558
当期純利益	2,074	1,315
非支配株主に帰属する当期純利益	31	34
親会社株主に帰属する当期純利益	2,042	1,280



(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	2,074	1,315
その他の包括利益	△3,845	△4,724
その他有価証券評価差額金	△3,882	△4,364
退職給付に係る調整額	36	△359
包括利益	△1,771	△3,409
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△1,802	△3,443
非支配株主に係る包括利益	31	34

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	8,208	53,414	△553	71,069
会計方針の変更による累積的影響額			△9		△9
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,000	8,208	53,405	△553	71,060
当期変動額					
剰余金の配当			△471		△471
親会社株主に帰属する当期純利益			2,042		2,042
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△10		81	70
自己株式処分差損の振替		10	△10		—
土地再評価差額金の取崩			△158		△158
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,402	80	1,483
当期末残高	10,000	8,208	54,807	△472	72,543

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	5,123	2,733	78	7,935	228	446	79,679
会計方針の変更による累積的影響額						△16	△25
会計方針の変更を反映した当期首残高	5,123	2,733	78	7,935	228	430	79,654
当期変動額							
剰余金の配当							△471
親会社株主に帰属する当期純利益							2,042
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							70
自己株式処分差損の振替							—
土地再評価差額金の取崩							△158
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,882	158	36	△3,687	△34	30	△3,691
当期変動額合計	△3,882	158	36	△3,687	△34	30	△2,207
当期末残高	1,241	2,891	115	4,247	194	460	77,446

(株)大光銀行(8537)2023年3月期 決算短信

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	8,208	54,807	△472	72,543
当期変動額					
剰余金の配当			△472		△472
親会社株主に帰属する当期純利益			1,280		1,280
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△8		32	23
自己株式処分差損の振替		8	△8		—
土地再評価差額金の取崩			△132		△132
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	666	31	698
当期末残高	10,000	8,208	55,474	△441	73,242

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	1,241	2,891	115	4,247	194	460	77,446
当期変動額							
剰余金の配当							△472
親会社株主に帰属する当期純利益							1,280
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							23
自己株式処分差損の振替							—
土地再評価差額金の取崩							△132
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,364	132	△359	△4,592	15	33	△4,543
当期変動額合計	△4,364	132	△359	△4,592	15	33	△3,844
当期末残高	△3,123	3,024	△244	△344	209	493	73,601

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）	当連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,826	1,873
減価償却費	740	653
減損損失	202	405
持分法による投資損益（△は益）	△0	△1
貸倒引当金の増減（△）	449	△73
賞与引当金の増減額（△は減少）	△15	△16
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△214	△259
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△81	△82
睡眠預金払戻損失引当金の増減（△）	△29	△36
偶発損失引当金の増減（△）	37	16
資金運用収益	△15,227	△16,637
資金調達費用	247	221
有価証券関係損益（△）	787	3,543
為替差損益（△は益）	2	△36
固定資産処分損益（△は益）	44	△41
貸出金の純増（△）減	△4,785	△47,190
預金の純増減（△）	△20,015	6,231
譲渡性預金の純増減（△）	36,034	1,300
借入金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△）	21,600	△85,900
コールマネー等の純増減（△）	△941	—
債券貸借取引受入担保金の純増減（△）	△35,468	△18,334
外国為替（資産）の純増（△）減	△55	△302
外国為替（負債）の純増減（△）	38	△32
資金運用による収入	15,367	16,937
資金調達による支出	△256	△259
その他	△5,010	△714
小計	△3,722	△138,737
法人税等の支払額	△469	△663
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,192	△139,400
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△218,903	△257,597
有価証券の売却による収入	197,845	219,681
有価証券の償還による収入	31,969	44,411
金銭の信託の増加による支出	—	△5,000
金銭の信託の減少による収入	—	4,951
有形固定資産の取得による支出	△224	△107
有形固定資産の売却による収入	39	402
無形固定資産の取得による支出	△100	△123
資産除去債務の履行による支出	—	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,626	6,615

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△119	△115
配当金の支払額	△471	△472
非支配株主への配当金の支払額	△1	△1
自己株式の取得による支出	△0	△0
ストックオプションの行使による収入	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△592	△589
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,841	△133,374
現金及び現金同等物の期首残高	231,901	237,742
現金及び現金同等物の期末残高	237,742	104,368

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当行グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当行グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはクレジットカード業務等が含まれております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	8,130円54銭	7,705円97銭
1株当たり当期純利益	216円51銭	135円45銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	213円80銭	133円62銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	77,446	73,601
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	654	703
(うち新株予約権)		(194)	(209)
(うち非支配株主持分)		(460)	(493)
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	76,791	72,898
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	9,444	9,459

(注) 2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	2,042	1,280
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	2,042	1,280
普通株式の期中平均株式数	千株	9,435	9,456
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	119	129
うち新株予約権	千株	119	129
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	237,742	104,367
現金	10,995	8,502
預け金	226,746	95,865
金銭の信託	7,920	7,966
有価証券	333,883	320,353
国債	63,748	46,720
地方債	57,748	50,360
社債	93,566	87,003
株式	7,145	7,780
その他の証券	111,674	128,488
貸出金	1,086,406	1,133,627
割引手形	4,583	4,649
手形貸付	26,976	29,148
証書貸付	955,907	987,255
当座貸越	98,939	112,573
外国為替	2,230	2,533
外国他店預け	482	917
取立外国為替	1,747	1,616
その他資産	14,973	13,272
前払費用	283	168
未収収益	1,061	1,067
金融派生商品	5	0
その他の資産	13,622	12,036
有形固定資産	16,093	15,022
建物	5,150	4,819
土地	10,251	9,567
リース資産	253	236
建設仮勘定	4	—
その他の有形固定資産	433	399
無形固定資産	387	347
ソフトウェア	324	251
ソフトウェア仮勘定	2	39
その他の無形固定資産	60	56
前払年金費用	2,511	2,845
繰延税金資産	1,240	3,089
支払承諾見返	2,019	5,311
貸倒引当金	△4,996	△4,926
<b>資産の部合計</b>	<b>1,700,411</b>	<b>1,603,810</b>



(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	1,405,150	1,411,377
当座預金	65,060	69,048
普通預金	625,881	666,450
貯蓄預金	8,957	9,103
通知預金	8,699	9,364
定期預金	677,468	639,519
定期積金	16,053	15,284
その他の預金	3,029	2,606
譲渡性預金	38,827	40,128
債券貸借取引受入担保金	30,206	11,872
借入金	138,000	52,100
借入金	138,000	52,100
外国為替	38	6
売渡外国為替	22	5
未払外国為替	16	0
その他負債	6,928	7,448
未払法人税等	260	148
未払費用	448	523
前受収益	499	535
従業員預り金	51	40
給付補填備金	0	0
金融派生商品	—	31
リース債務	303	279
資産除去債務	129	126
その他の負債	5,234	5,761
賞与引当金	621	603
退職給付引当金	8	—
睡眠預金払戻損失引当金	385	348
偶発損失引当金	128	144
再評価に係る繰延税金負債	1,655	1,564
支払承諾	2,019	5,311
<b>負債の部合計</b>	<b>1,623,970</b>	<b>1,530,906</b>

(単位:百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,208	8,208
資本準備金	8,208	8,208
利益剰余金	54,377	55,025
利益準備金	1,791	1,791
その他利益剰余金	52,585	53,234
固定資産圧縮積立金	3	2
別途積立金	21,000	21,000
繰越利益剰余金	31,582	32,232
自己株式	△472	△441
株主資本合計	72,113	72,793
その他有価証券評価差額金	1,241	△3,123
土地再評価差額金	2,891	3,024
評価・換算差額等合計	4,132	△99
新株予約権	194	209
純資産の部合計	76,440	72,903
負債及び純資産の部合計	1,700,411	1,603,810

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
経常収益	20,872	21,471
資金運用収益	15,208	16,618
貸出金利息	11,216	11,268
有価証券利息配当金	3,713	5,099
コールローン利息	0	0
預け金利息	239	163
その他の受入利息	38	88
役務取引等収益	2,821	2,946
受入為替手数料	612	553
その他の役務収益	2,209	2,393
その他業務収益	1,055	572
外国為替売買益	26	29
商品有価証券売買益	—	0
国債等債券売却益	1,022	542
金融派生商品収益	6	—
その他経常収益	1,786	1,332
償却債権取立益	251	273
株式等売却益	1,219	715
金銭の信託運用益	66	67
その他の経常収益	249	275
経常費用	18,330	19,312
資金調達費用	247	221
預金利息	236	175
譲渡性預金利息	1	1
コールマネー利息	3	42
債券貸借取引支払利息	5	1
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	1,770	1,771
支払為替手数料	95	62
その他の役務費用	1,674	1,708
その他業務費用	1,594	3,512
商品有価証券売買損	0	—
国債等債券売却損	498	530
国債等債券償還損	1,096	2,650
国債等債券償却	—	332
営業経費	12,054	11,592
その他経常費用	2,662	2,214
貸倒引当金繰入額	690	314
貸出金償却	408	504
株式等売却損	1,423	1,236
株式等償却	12	52
その他の経常費用	128	104
経常利益	2,542	2,158
特別利益	460	52
固定資産処分益	0	52
退職給付制度改定益	460	—
特別損失	246	416
固定資産処分損	44	10
減損損失	202	405
税引前当期純利益	2,756	1,794
法人税、住民税及び事業税	595	551
法人税等調整額	133	△19
法人税等合計	729	531
当期純利益	2,027	1,262

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
						固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	3	21,000	30,195
当期変動額								
剰余金の配当								△471
固定資産圧縮積立金の取崩						△0		0
当期純利益								2,027
自己株式の取得								
自己株式の処分			△10	△10				
自己株式処分差損の振替			10	10				△10
土地再評価差額金の取崩								△158
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△0	—	1,387
当期末残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	3	21,000	31,582

	株主資本			評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
	利益剰余金 合計							
当期首残高	52,990	△553	70,645	5,123	2,733	7,856	228	78,730
当期変動額								
剰余金の配当	△471		△471					△471
固定資産圧縮積立金の取崩	—		—					—
当期純利益	2,027		2,027					2,027
自己株式の取得		△0	△0					△0
自己株式の処分		81	70					70
自己株式処分差損の振替	△10		—					—
土地再評価差額金の取崩	△158		△158					△158
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				△3,882	158	△3,723	△34	△3,757
当期変動額合計	1,387	80	1,467	△3,882	158	△3,723	△34	△2,290
当期末残高	54,377	△472	72,113	1,241	2,891	4,132	194	76,440

(株)大光銀行(8537)2023年3月期 決算短信

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	3	21,000	31,582
当期変動額								
剰余金の配当								△472
固定資産圧縮積立金の取崩						△0		0
当期純利益								1,262
自己株式の取得								
自己株式の処分			△8	△8				
自己株式処分差損の振替			8	8				△8
土地再評価差額金の取崩								△132
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△0	—	649
当期末残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	2	21,000	32,232

	株主資本			評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
	利益剰余金 合計							
当期首残高	54,377	△472	72,113	1,241	2,891	4,132	194	76,440
当期変動額								
剰余金の配当	△472		△472					△472
固定資産圧縮積立金の取崩	—		—					—
当期純利益	1,262		1,262					1,262
自己株式の取得		△0	△0					△0
自己株式の処分		32	23					23
自己株式処分差損の振替	△8		—					—
土地再評価差額金の取崩	△132		△132					△132
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				△4,364	132	△4,232	15	△4,217
当期変動額合計	648	31	680	△4,364	132	△4,232	15	△3,536
当期末残高	55,025	△441	72,793	△3,123	3,024	△99	209	72,903

## 5. その他

### 役員の変動

#### 1. 代表取締役の変動及び役職の変動

##### (1) 新任予定代表取締役

2023年6月23日開催の定時株主総会において選任の予定

専務取締役(代表取締役) 川合昌一(現 常務取締役)

##### (2) 退任予定代表取締役

2023年6月23日開催の定時株主総会終結の時をもって退任の予定

取締役会長(代表取締役) 古出哲彦(特別顧問に就任の予定)

#### 2. その他の役員の変動

##### (1) 取締役(監査等委員である取締役を除く。)

新任取締役候補

2023年6月23日開催の定時株主総会において選任の予定

取締役 高橋義彦(現 執行役員新潟地区本部長兼新潟支店長  
兼学校町支店長)

##### (2) 監査等委員である取締役

###### ① 新任取締役候補

2023年6月23日開催の定時株主総会において選任の予定

取締役(社外取締役) 高橋正秀(現 株式会社新潟日報社顧問、株式会社新潟  
日報メディアネット代表取締役会長)

###### ② 退任予定取締役

2023年6月23日開催の定時株主総会終結の時をもって退任の予定

取締役(社外取締役) 渡辺 隆

##### (参考)

2023年6月23日に就任予定の執行役員

執行役員 渡部 滋(現 営業戦略部長兼えちご大花火支店長)

執行役員 関口 寛(現 市場金融部長)

執行役員 武藤 敬介(現 リスク統括部長)

以上